

公の施設の点検結果票

点検実施 令和7年10月

1 施設の概要

① 施設名称	岡山コンベンションセンター及びママカリパーキング	
② 施設種別	産業振興施設 [小分類] 展示場施設、見本市施設	
③ 担当課名	プロモーション・MICE推進課	
④ 開設年月日	平成13年6月	
⑤ 所在地	岡山市北区駅元町14番1号	
⑥ 施設規模	敷地面積(m ²)	5,380.42m ²
	構造／延床面積(m ²)	<ul style="list-style-type: none"> 岡山コンベンションセンター (以下、「OCC」) SRC造／9,959.94m² ママカリパーキング (以下、「ママP」) SRC造／10,772.85m²
	建設費(単位:千円)	建設費: 8,452,530千円 取得費: 6,247,070千円 (従前資産差引後)
	施設内容	<ul style="list-style-type: none"> OCC <ul style="list-style-type: none"> 【1F】イベントホール: 596m² (商品見本市、ブース展示、学術会議等) 【2F】展示ホール: 253m² (可動式パネルで100mの壁面展示可能) 【3F】コンベンションホール: 745m² (大規模学術会議やセミナーなど) 会議室2部屋: 167m²、136m² 【4F】会議室7部屋: 63m²、64m²、64m²、 70m²、147m²、73m²、158m² ママP <ul style="list-style-type: none"> 【B1F、B2F】自走式平面駐車場: 260台収容可能

2 施設の設置目的と達成状況

① 根拠法令	なし [法令名] 第一条
② 設置条例	[条例名] 岡山コンベンションセンター条例 ママカリパーキング条例
③ 条例に規定された設置目的	<ul style="list-style-type: none"> OCC <p>人、財物、情報、文化、技術等の交流を促進し、産業の振興及び市民文化の向上を図るための拠点として設置する。</p> ママP <p>自動車の駐車のための施設の需要に対処し、岡山コンベンションセンターの利用者その他市民の駐車の利便に資するため、路外駐車場として設置する。</p>
④ 施設で実現すべき市民ニーズ・事業	貸室、駐車場の提供に加え、コンベンション、展示会、会議等の各種催事に関する情報収集及び情報提供並びに誘致
⑤ 設置目的等の達成状況	<p>医学、科学技術、環境、文化、教育、産業など、様々な分野の催事が開催されている。また、規模別でも、中四国・全国規模の大会や国際会議が開催され、産業振興や地域経済・市民文化の向上に貢献している。</p> <p>※催事件数 R4:1,235件、R5:1,228件、R6:896件</p> <p>ママPにおいても、駐車台数は安定して推移し、利用者の利便性向上が図られている。</p>

3 施設の管理運営形態と利用状態

① 現在の管理運営形態		指定管理者(非公募)		
② 開館日		・OCC 12月29日から1月3日以外 ・ママP 年中無休		
③ 開館時間		・OCC 午前9時から午後9時まで ・ママP 24時間営業 (H25.10.1~)		
④ 利用状況	利用状況指標	貸室利用者数	貸室稼働率	駐車台数
	令和4年度	153,930人	49.0%	60,870台
	令和5年度	172,053人	55.4%	66,903台
⑤ 主な利用者		その他 (催事主催者及び催事参加者)		
⑥ 修繕見込み等(ライフサイクルコスト)		・OCC (概算) 空調機器更新・修繕 51,000千円 電気設備更新・修繕 129,450千円 舞台設備更新・修繕 13,600千円 ・ママP (概算) 泡消化設備PFOS対応 25,000千円		

4-1 管理運営に係る収支【岡山市】

(単位:千円)税込

区分		令和7年度 〔予算〕	令和6年度 〔決算〕	令和5年度 〔決算〕	平均
収入	行政財産目的外使用料	445	463	770	559
	その他(雑入等)指定管理に係る納付金	33,000	0	33,000	22,000
	収入合計	33,445	463	33,770	22,559
支出	委託経費	0	0	0	0
	指定管理料				
	補助金等				
	小計	0	0	0	0
	直接経費	50,000	208,934	61,415	106,783
	修繕積立負担金	28,175	28,175	25,275	27,208
	小計	78,175	237,109	86,690	133,991
	支出合計	78,175	237,109	86,690	133,991
収支差額		-44,730	-236,646	-52,920	-111,432

4-2 管理運営に係る収支【指定管理者】

(単位:千円)税抜

区分		令和7年度 〔予算〕	令和6年度 〔決算〕	令和5年度 〔決算〕	平均
収入	利用料金	435,380	233,510	328,706	332,532
	指定管理料	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0
	自主事業売上	162,520	88,509	105,018	118,682
	その他(雑入等)※指定管理業務	0	842	962	601
	その他(雑入等)※自主事業	0	142	140	94
収入合計		597,900	323,003	434,826	451,910
支出	管理運営費	87,236	72,750	70,869	76,952
	人件費	103,836	126,388	138,707	122,977
	施設維持管理経費	17,826	16,577	18,121	17,508
	事務費等	208,898	215,715	227,697	217,437
	小計	33,123	19,029	22,870	25,007
	その他	30,000	0	30,000	20,000
	指定管理に係る納付金	44,187	28,443	40,823	37,818
	事業費	118,200	60,127	67,777	82,035
	自主事業売上原価	41,488	49,620	40,166	43,758
支出合計		475,896	372,934	429,333	426,054
収支差額		122,004	-49,931	5,493	25,855

5 建物に関する調査結果

耐震化	耐震診断	予定なし
	耐震工事	不要
	未了の場合の工事予定時期	
劣化度調査・ 建築基準法第12 条点検	実施状況	劣化度調査・12条点検
	指摘の有無	指摘なし
	指摘がある場合の 主な内容	

6 今後の方針

① 施設必要性の有無及びその理由	必要性あり
	駅直結の当該施設は他都市と比較してもアクセス性・採算面からも優位性を持っており、市の進めるコンベンション誘致施策上必要な施設である。
	指定管理者
	独立採算による管理運営が期待でき、現在の指定管理者の管理運営が良好である。
③ 指定管理者とする場合の選定方法	非公募
	現指定管理者は、岡山コンベンションセンター（以下、「センター」という。）開業時から施設を管理しており、長年にわたり情報や文化、技術、経済などの交流を促進する様々な催事を誘致してきた。また、SDGsフェアの開催によるSDGs・ESDの更なる理解促進や周辺地域の経済活性化への寄与など、現指定管理者の自主財源も活用した多様な公益性の高い活動は、センター設置目的の達成に貢献している。
	本市の政策のひとつであるMICE誘致においては、これまで築いてきた会議主催者等との良好な関係性や施設運営のノウハウを発揮してきたことに加え、本市、（公社）おかやま観光コンベンション協会との緊密な連携体制のもと、国際会議や医学系学会をはじめとする様々な規模・分野のMICE誘致・開催を実現している。
非公募の場合	あわせて、通信環境等の改善、利用者の利便性向上を進め、利用者アンケートでは高い評価を得るなど、施設運営にも問題はない。
	以上のことから、公の施設の設置目的及び本市の政策目的を実現するために、現指定管理者にセンターの管理を行わせることが最も合理的である。
	また、ママカリパーキングはセンター利用者の利便性を向上させる一体的な施設であることから、センターの指定管理者が併せて管理することが最も合理的である。
④ 指定管理期間 (直営の場合は次期点検までの期間)	根拠規定 公の施設の管理等に関する規則 第5条第1項第3号
	指定管理者の候補者名 (株)岡山コンベンションセンター
	令和9年4月1日～令和14年3月31日 (指定管理期間：5年)